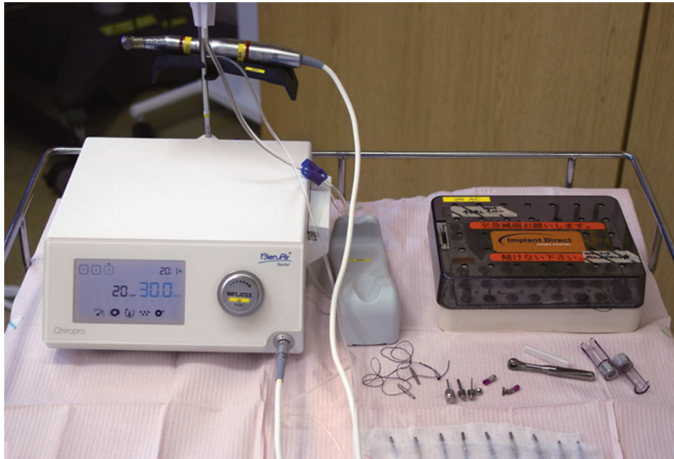


「ITXシロプロ3G」シンプル操作とチューブがないハンドピース

林 丈一朗(明海大学歯学部口腔生物再生医工学講座歯周病学分野 准教授)
 申 基詰(明海大学歯学部口腔生物再生医工学講座歯周病学分野 教授)



明海大学附属明海大学病院歯周病科では、歯周治療における口腔機能回復治療のオプションのひとつとして、インプラント治療を行っています。インプラント埋入手術に用いるインプラントモーターには、スイスのビエン・エア社製「ITXシロプロ3G」(株式会社インプラテックス)を導入しています。

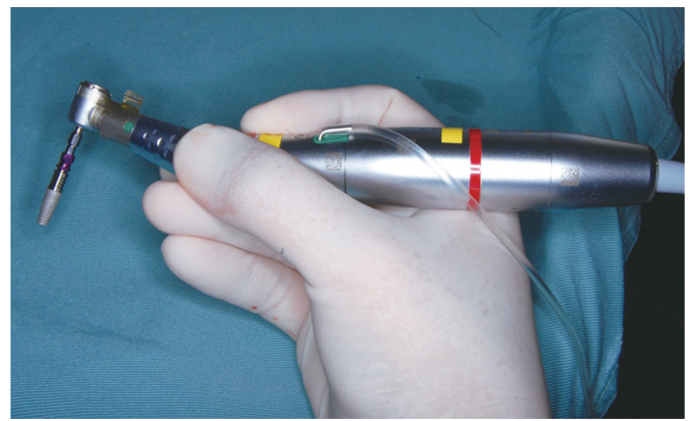


ITXシロプロ3G(左)、レガシーインプラントシステム(右)

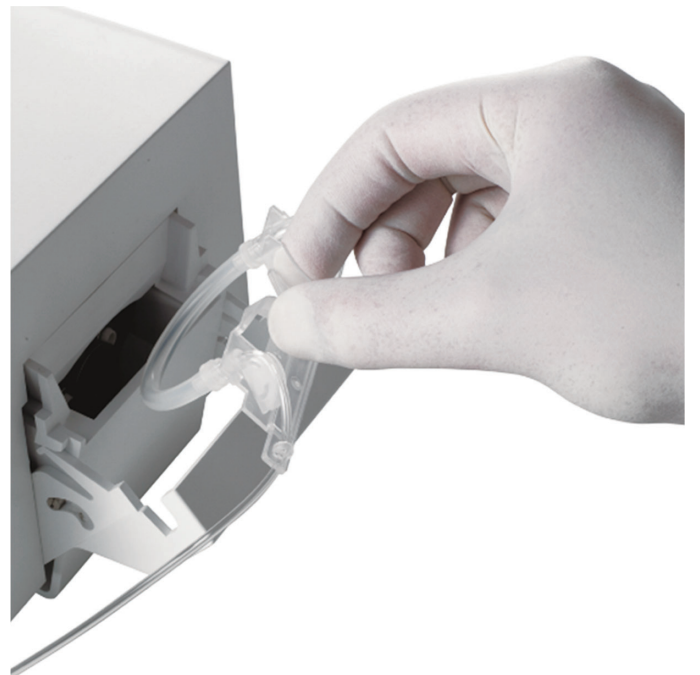
ITX シロプロ3Gの利点は、まず操作が簡単という点です。大型4.3インチカラーディスプレイを見ながら、ダイヤルノブを回したり押したりという直感的操作で、手術中に想定されるプロトコルを5ステップ登録でき、すぐに登録した内容呼び出すことができます。また手術中に回転数とトルク値はダイヤルノブ操作だけで簡単に変更できます。このダイヤルノブは簡単に着脱でき、滅菌可能ですので、術者が手術中に直接モーターシステムを操作することも可能となります。



術者として非常に使いやすいのは、ハンドピースの注水チューブが邪魔にならない点です。ITX シロプロ3Gのハンドピースは、注水チューブがハンドピース内部を通る独自の構造を有しており、把持する部分には注水チューブがありません。通常のハンドピースでは、注水チューブがドリル付近までハンドピースの外側を走行している為、把持したり、持ち替えたりする際には、ハンドピースを見ながら注水チューブを避けて握らなければなりません。しかし、ITX シロプロ3Gではその煩わしさがなく、術野から視線を逸らすことなくしっかりとハンドピースを握れますので、より手術に集中することができます。



カセット式注水ポンプはワンタッチで装着可能で、ハンドピースのメンテナンス手順は標準化されていますので、ポンプチューブの装着ミスも起きず、スタッフの負担も軽減されています。



ITX シロプロ 3G



ITXシロプロ3G WEBサイト